

「メンタルヘルス対策」を充実させよう！

厚生労働省福岡労働局
福岡中央労働基準監督署安全衛生課

精神障害等の労災補償請求件数・認定件数は年々増加している

精神障害等の労災補償請求件数・認定件数

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全国	請求件数	1586	1732	1820	2060	2051	2346
	認定件数	498	506	465	509	608	629
福岡県	請求件数	78	78	85	85	69	98
	認定件数	31	26	23	16	25	27

精神障害等に係る労災補償状況を見ると、
全国では、請求件数、認定件数ともに増加傾向にある。
福岡労働局においては、認定件数は減少傾向にあったが、令和2年度以降増加している。



事業場においては、常日頃からメンタルヘルス対策に取り組み、労働者の心の健康を維持する必要がある。

こころの病気を正しく理解しよう

メンタルヘルス対策を考える前に

メンタルヘルス（「こころの健康」）を目指すには、その逆の状態である「こころの病気」を理解する必要がある。

「こころの病気」と言っても、種類も症状も様々である。体の病気の場合、病名は臓器の種類や部位、原因によって分類される。しかし、こころの病気の場合は、おもに脳を対象にしており、原因がわかっていない疾患が多く、体の病気のように分類できない。

現在では、「特徴となる症状」と「持続期間」および「それによる生活上の支障がどの程度あるか」を中心に診断名をつける方向に変わってきた。病名をつける上では、原因は問わないことが基本となっている。

下記リンクにて、代表的な「こころの病気」の発症者特徴・症状・治療について理解しよう。

【代表的な「こころの病気」】

依存症／うつ病／強迫性障害／摂食障害／双極性障害（躁うつ病）／てんかん／統合失調症／認知症／パーソナリティ障害／発達障害／パニック障害・不安障害／PTSD

👉それぞれの「こころの病気」の解説は下記ページへ！

<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/know/index.html>

厚生労働省HPで心の健康維持対策を確認しよう

『こころの耳』では、立場別にメンタルヘルス対策を紹介している

厚生労働省「こころの耳」
<https://kokoro.mhlw.go.jp/>

